

## 一般の部 孝行賞

### 「五十円のコマ」

ふるがいと  
もとむ  
古垣内 求 (大阪府泉大津市)

いま、畳の上でコマが回っている。七十年前の夏祭りに買ってもらったあのコマが。

友達はみんな五十円のコマなのに、僕だけが小さな十円のコマだった。

「五十円欲しい」と、母さんに訴えた。

母さんは怒った。

「うちは貧乏だから辛抱しろ」と。「貧乏は母ちゃんのせいや。僕は関係ない」と。母を睨んだ。

母さんは悲しそうな目をして黙った。

受けとっていた十円を庭に叩き付け、僕は夏祭りへと走った。でも、十円がないと、お菓子も買えない。家に引き返した。

土間に、「コマを買いなさい」と、手紙と五十円を置いていた。女手ひとつで子供が七人。七人分のコマ代母さんどうしたのだから。

思い出の詰まったコマが、畳の上で回り続けている。

母さん辛いことばかりだったろうな。止まったコマを手に

「すまなかつたなあ」と、母さんに謝っている。